



40

創立：1984.7.10 / 証認：1984.8.6

国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目2番22号

ホテルモントレ ラ・スール大阪

電話：06-6937-8171 ファックス：06-6937-8011

例会日：毎週火曜日 12時30分 / 例会場：ホテルモントレ ラ・スール大阪

会長：源 壽美子 / 幹事：稲垣良二 / SAA：須田幸史朗

電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp

ホームページ：https://rc-osaka-tsurumi.jp/



世界に希望を生み出そう

本日の例会

〈第1810回〉 2023年12月5日(火) 本年度第16回

卓 話

年次総会

●ロータリーソング

●ランチタイムミュージック

君が代・四つのテスト

次回の例会

12月12日(火)

次回卓話

大阪・関西万博
第2660地区 関連事業説明

担当：吉羽会員

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：源 壽美子

みなさんこんにちは!

インフルエンザがめちゃくちゃ流行っていますが、お変わりございませんでしょうか?

先日薬が足りないとニュースになっていましたが、その中に糖尿病の薬も足りないと報じられていました。なんで足りないのかというと、痩せるということでダイエット薬としての需要が増えてるらしいです。ちなみに私は使用してませんが、必要な方に皺寄せがいくのはどうかと思います。

さて、先週は四つのテストについてお話させていただきましたが本日はロータリーの目的についてです。

1938年~1945年に第2次世界大戦がおきはロータリーにも大きな影響を与えました。枢軸国(日本・ドイツ・イタリア等)のロータリークラブが国際ロータリーを次々と離脱し、再び会員数が減少しました。

日本のロータリークラブの多くは、解散後も、例会の開かれた曜日にちなんだ名称(例えば火曜クラブ)で会合を続けました。

日本のロータリーが国際ロータリーに復帰したのは1949年(昭和24年)のことで、ロータリー運動は躍進します。

そして1945年、国際連合の設立準備会が開かるのですが、世界各国代表団のうち7名の委員長と20名の代表がロータリアンだったそうです。代議員を含めると合計49名のロータリアンが参画したのです。国連憲章の原案作成にも、RIから11名の顧問団が参画していたそうです。RIは、国際連合経済社会理事会に最高位の協議資格を有する“国連NGO”として活動中だそうです。国連とロータリーはすごく関係が深いのです。

しかし、現代はロータリーの危機の時代といわれています。1997年以降日本のロータリーは会員数を減らし続けています。2000年には日本全体の会員数は120,863 人で1クラブ平均会員数は52.6人でしたが2023年3月末時点での会員数 83,734人となっています。

しかし、会員数が減ることが「危機」なのでしょうか。会員数の減少は「危機」の表れに過ぎません。現代の「ロータリーの危機」の本質は、ロータリー(クラブ)が本来持っていた魅力や力が失われつつあることではないでしょうか。改めてロータリーの目的や奉仕の理念の意義を再確認する必要があると考え

(2ページに続く)

疾病予防と治療月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ 「RE START ~人との繋がりを大切に~」

(1ページより)

ます。

では、ロータリーの目的とは？

ロータリーの目的は、国際ロータリー定款・標準ロータリークラブ定款の「第4条ロータリーの目的」に示されています。

定款第4条 ロータリーの目的

ロータリーの目的は、

意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「ロータリーの目的」は、原文（英語）では“The Object of Rotary”です。“Object”は単数で示されていますので、目的が4つあるということではなく、最初の2行が（前文ではなく）本文（「目的」を示す）で、以下の4項は本文の具体的説明ということになります。

したがって、ロータリーの目的は、要約すれば「奉仕の理念」を奨励し育むことです。ということは、奉仕の理念を理解しなければいけないということになります。

次週は奉仕の理念についてお話いたします。



幹事報告

幹事：稲垣 良二

カイツブリ会について、当日雨風の上に雪と荒れた天気となりましたので中止としました。また来年春に計画させていただきます。

11/22にIM3組燦々会がありました。源会長・山崎RD実行委員長と共に参加いたしました。IM3組RDの案内の他、ライラの報告、3/19にはフレッシュロータリアン研修交流会が開催されます。

また絵画コンクールの案内、ポリオプラスソサエティの案内がありました。また皆さんに案内させていただきます。

国際交流基金運営委員会報告

委員長
秀島 博規

- ・日本語作文コンクールの収支の収支が確定しました。昨年度の国際交流基金への寄付は19万8千円と、コロナの影響が強かった一昨年度の11万3千円から回復しました。一方、賞金額などの予算をコロナ前から減額した昨年度と同じに据え置いたため、1,846円の余剰となりました。ご協力ありがとうございました。併せて30年間継続しているこの事業を支えているのは、国際交流基金への年次寄付です（来年度の予算は今年度寄付です）。素晴らしい作品を応募してくれる留学生たちに報いるためにも、コロナ前の賞金額に戻たく、目標額13,000円を宜しく願います。
- ・ところで、日本語教育センター様から「留学生国際交流フェス」の案内が来ております。大阪国際交流センター2階大会議室「さくら」にて12月19日（火曜日）午後2時～4時半に開催されます。出席のご希望は12月5日例会、あるいは7日までに事務局へメールをお願いします。留学生たちへの応援の意味からも、多数のご参加をお願いします。

IM3組RD実行委員会報告

委員長
山崎 修一

- 1 11月21日、地区の財務委員会にて予算が承認されました。（予算書を回覧いたします）
 - 2 11月22日、会長・幹事会（燦々会）にてロータリーデーの案内をいたしました。
 - 3 12月5日の実行委員会を経て、
 - 1）登録・広報委員会（鳥居委員長）に作成依頼しております各RCへの案内をメールいたします。
 - 2）渉外・接待委員会（津野委員長）に作成依頼しております来賓への案内をメールいたします。
- よろしくお願いいたします。

😊 NIKONIKO箱 😊

¥6,000.-

累計 ¥196,000.-

秀島 会員 本日の卓話担当です。よろしくお願いいたします。

菊井 会員 先日、職業奉仕の委員会がありました。北新地で。田中委員長のお声掛けで実行されたものです。昔は飲み会を兼ねた委員会をやっていましたが、久しぶりの復活で楽しく過ごさせていただきました。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥3,000-

累計 ¥85,000.-

中村会員 前回ホームクラブ欠席のお詫び。
カイツブリ会、開催されず残念でした。

卓話

若者力一育む

担当：秀島会員



「若者力」を育(はぐく)み生かすことは、「大人のミッションであり最大の喜びである」と僕は考えています。

若者は体力のみならず、創造力や情熱を持ち、新しいアイデアや視点を提供することができます。また、彼らはデジタル技術に精通しており、次代において重要な役割を果たすでしょう。

アイデアを共有し他のメンバーと協力してプロジェクトを進める事も、若者の得意技です。彼らが自己表現やリーダーシップを発揮できる場を、提供するためのコミュニティを大人がサポートすることで、若者の自己成長を促進することができます。

彼らの意見やアイデアを尊重し、経験を増やし主体的に行動できる環境を整えることで、若者力を生かし育むことが社会全体の発展につながります。楽観的に過ぎるかも知れませんが、そのような大人の育みを受けて成長した次世代こそが、社会に貢献するリーダーになることでしょう。

以下、若者力をご理解頂くために、育成支援等の事例を挙げて本日の卓話とします。

学生たちが作り上げた「明日への扉」と

「Hospital Of Miracle」(滋慶グループ)

骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「明日への扉」は1994年2月、財団法人骨髄移植推進財団(現公益財団法人日本骨髄バンク)からの協力要請を受けた大阪スクールオブミュージック専門学校(OSM)の学生たちが「白血病患者を救うために音楽を通してドナー登録を呼びかけよう」と立ち上げたミュージカルです。東京や福岡、名古屋の姉妹校も巻き込んで毎年続け今年で29年間、176回の公演、観客動員数は22万人を超える超ロングランミュージカルになっています。観劇に行く

度に、圧倒的な若者のパワーを受け取る事が出来ます。

コロナ禍のために、3年間は有観客公演が中止になりましたが、そのもどかしさをもエネルギーに変えて、今年も素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。

1994年度からのミュージカル「明日への扉」の趣旨を受け継ぐ新しい作品として誕生したのが明日への扉「Hospital Of Miracle」(ホスピタル・オブ・ミラクル)です。

名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校(NSM)、名古屋医健スポーツ専門学校、名古屋デザイン&テクノロジー専門学校、名古屋ECO動物海洋専門学校などの学生が総勢300人以上で作りあげた舞台です。

2002年に名古屋での初演、2015年度には仙台と福岡、2018年度は大阪、2019年度には札幌、2022年度は神戸でもスタート、11月16日の大阪公演が第74回目でした。

善意の募金は、「公益財団法人 日本骨髄バンク」と「一般財団法人 夏目雅子ひまわり基金」などに寄付されます。

「若者力大賞」で社会活動に取り組む

若者を顕彰(公益財団 日本ユースリーダー協会)

自由な発想力とチャレンジ精神をもって、様々な社会的活動に従事するユースリーダー(次世代リーダー)とそのようなユースリーダーの育成や支援に努力する個人・団体を発掘し、表彰することを通じて、これからの日本の若者を育成する意義を広く社会に啓発することを目的とした公益事業です。

次第15回表彰は来年2月6日(18:00~20:30 於 六本木ヒルズハリウッドホール)です。

若者力大賞は同協会の40周年を記念して2009年に制定されました。

初期の頃の受賞者には、田中将大(野球教室などを通じて、子どもたちに夢と感動を与えている)、MISIA(歌手活動の傍ら、アフリカの教育支援ボランティアに積極的に取り組み多くの若者に影響を与えている)、栗城史多(エベレスト登山の挑戦を通じて、多くの若者に夢と感動を与えている)、平原綾香(新潟中越沖地震から東日本大震災に至るまで、歌を通じたボランティア活動に継続的に取り組んでいる)などの方々も居られます。

最近では、若くして「社会起業家」になる方が目立っています。

また、過去の受賞者の中で事業を安定させて本協会の活動に参画なさる方も増えて来ました。

同財団は、リーダー育成プログラムや飛び出せ若者プロジェクトにも取り組んでいます。

学習への意欲と決意を支援して

子供の個性を伸ばす(内山アジア奨学基金)

内山アジア教育基金の採用基準は、平均点が90点を超えていること、つまり学校でトップクラスであることが条件です。しかしそれが全てではなく、極貧の中にあっても障害に苦しんでいても、学習への意欲と決意が強い事を重視しています。

また、一芸に秀でていれば、それも採用基準に認められます。文系の成績はまるでダメでも理系の、例えば数学なら文句なし、ということであれば奨学生になれます。大事にしたいのは、それぞれの個性を伸ばすことです。

(3ページより)

好きなことをやればいい、それだけでも子どもの可能性はいくらでもあります。(基金主宰者談)

主宰者の「内山安雄」さんはWikiによれば、『政治、経済、風俗、人物を問わず、社会的にインパクトの強い事件をテーマにすえ、時代の流れをつかんだ作品を書き続けている、小説家・エッセイスト・ノンフィクション作家である。海外、特にアジアを舞台にした作品が多いのが特徴。シリアスな社会派小説から、面白可笑しいドタバタ小説、そしてエッセイ、紀行まで幅広い執筆をしている。今世紀に入ってから、長年の旅の経験に基づき、「第三世界の子供たちにとって教育は財産である」との思いから、フィリピンをはじめアジア各国で、賢くも貧しい子供たちを対象に「内山アジア教育基金」なる奨学金制度を主宰している。』

*ラオスで学費援助を開始、アジア各国に展開後フィリピンのセブ島に集中。23年を経過して、1000人以上の学生・生徒を支援。現在も100名ほどの奨学生を支援している。

留学生の挑戦と思いに寄り添う「日本語作文コンクール」

会員各位が良くご存じの「留学生による日本語作文コンクール」は去る10月24日に第30回目の表彰式を行いました。毎年、沢山の留学生が応募しますが、その度に採点に苦勞をします。

どの作品も内容が濃く読み応えがあり、応募作品に表れたそれぞれの学生の真剣さや懸命さに感動し、同じ作文でも読み手によって評価がずいぶん変わります。そのため、意外な最優秀賞になることもあるかと思えます。

日本人の我々も感心するような表現力の豊かさで、自分の主張や考えを記した作品が多く真剣に読んでしまいます。

表彰式に出席すると、受賞者の一人ひとりの作文はそれぞれの国柄や生活経験を反映した内容であることが実感されます。風土・風習の異なる出身国から、はるばる日本に来るチャレンジ精神もさることながら、異国語を学ぶ高い意欲は、まさに「若者力」と言えます。

今回は特に初級・中級・上級とも、最優秀表彰が女子学生の作文であったことも印象的でした。

若者が団結と郷土愛で伝統を守る「唐津くんち」

唐津くんちは400年(現在の姿で200年以上)の歴史を紡ぎ、およそ1300年前に建立された唐津神社と併せて、唐津っ子たちの心です。また、2016年にはユネスコの世界無形文化遺産に指定されました。「くんち」とは「供日」と記され、神様への感謝を捧げる祭りです。また、唐津神社の秋季例大祭にちなむ催事で11月2日～4日に盛大に執り行われます。

例年、その日を待ちかねたように街の活気が復活しますが、今年はコロナ明けの3年ぶりフル開催という事でとりわけ高揚感が高まった唐津くんちになりました。

唐津の片田舎で、これだけ大規模で団結した祭りが数百年にわたり続いてきたのも「若者の力」が欠かせません。多くの若者が季節になると帰省して若者同志の交流を温め、行事に参加して唐津くんちに備えます。妻子のある者は一家で参加、幼児でも曳山に載せて経験させます。代々に継承する伝統と併せて、地方再生の中核を担うのも若者からです。

お知らせ

「2023年 JASSO 留学生国際交流フェス」のご案内

日時: 12月19日(火曜日) 午後2時～4時半

時間: 公益財団法人 大阪国際交流センター
2階大会議室「さくら」

*コロナで参加制限されていましたが、今年は案内が来ております。出席のご希望は12月5日例会、あるいは7日までに事務局へメールをお願いします。

災害支援プロジェクト

ライトミール振替10月\8,000

累計: ¥1,106,539.-

出席報告

11月28日[1809回]

会員数	26名	ビジター	0名
(内出席規定免除	9名)	ゲスト	0名
出席会員	17名中 9名	出席総数	13名
出席免除会員	9名中 4名	前々回	M/U 1名
出席率	13/21 61.90%	修正出席率	11月7日 81.82%

今月の表彰とお祝い

◆誕生日

浅見 真紀子、須田 幸史朗

◆在籍年数

7年 吉羽 潤司

◆ホームクラブ10回連続

なし

◆結婚記念日

12月16日 稲垣 良二

12月20日 中森 恭平

◆事業所創立日

12月16日 鳥居 和久

12月22日 山本 隆一

各会員

担当:赤井会員